○防衛省告示第二百四十七号

海上における水上標的に対する射爆撃訓練を次のとおり実施する。

平成二十六年十二月十九日

防衛大臣　江渡　聡徳

期　間　平成二十七年一月一日から同年二月二十八日までの間、〇七〇〇から一八〇〇まで。ただし、日曜日及び祝日を除く。

区　域　三沢沖海面の次の(ア)から(オ)までの五点を順次結んだ線及び(ア)の点と(オ)の点を結んだ線により囲まれる海面並びにその上空で海面から高度一〇、六六八メートルまでの間

(ア)　北緯四〇度五〇分一〇秒　東経一四二度一〇分四七秒

(イ)　北緯四〇度五〇分一〇秒　東経一四二度五九分四六秒

(ウ)　北緯四〇度四四分一〇秒　東経一四二度五九分四六秒

(エ)　北緯四〇度二四分一〇秒　東経一四二度三二分四七秒

(オ)　北緯四〇度二四分一〇秒　東経一四二度一三分四七秒

その他　一　射爆撃訓練は、前記区域に航空機が存在しないこと、また、射爆撃海面に船舶等が存在しないことを確認しながら実施する。

二　前記区域の各点の経緯度は、世界測地系の数値である。

国会事項

参議院

報告書受領

十二月十六日内閣から、金融機能の再生のための緊急措置に関する法律第五条の規定に基づく破綻金融機関の処理のために講じた措置の内容等に関する報告を受領した。

また、同日内閣を経由して日本銀行総裁から、日本銀行法第五十四条第一項の規定に基づく通貨及び金融の調節に関する報告書を受領した。

また、同日内閣から、次の報告書を受領した。

広島平和記念都市建設事業進捗状況報告書

長崎国際文化都市建設事業進捗状況報告書

旧軍港市転換事業進捗状況報告書

別府国際観光温泉文化都市建設事業進捗状況報告書

伊東国際観光温泉文化都市建設事業進捗状況報告書

熱海国際観光温泉文化都市建設事業進捗状況報告書

横浜国際港都建設事業進捗状況報告書

神戸国際港都建設事業進捗状況報告書

奈良国際文化観光都市建設事業進捗状況報告書

京都国際文化観光都市建設事業進捗状況報告書

松江国際文化観光都市建設事業進捗状況報告書

芦屋国際文化住宅都市建設事業進捗状況報告書

松山国際観光温泉文化都市建設事業進捗状況報告書

軽井沢国際親善文化観光都市建設事業進捗状況報告書

人事異動

内閣

（内閣官房内閣参事官（内閣官房副長官補付））内閣事務官　志知　雄一

内閣官房地域活性化統合事務局参事官を兼ねて命ずる（十二月十六日）

（大阪高等裁判所判事・大阪簡易裁判所判事）判事兼簡易裁判所判事　岩倉　広修

兼官を免ずる

（名古屋高等裁判所判事）判事　彦坂　孝孔

願に依り本官を免ずる（以上十二月十七日）

警察庁

（北海道警察本部警務部長）警視長　小柳　誠二

警察庁生活安全局保安課長を命ずる（十二月十一日）

防衛省

（第二〇普通科連隊長）一等陸佐　西村　修

南スーダン派遣施設隊付を命ずる（十一月二十三日）

（海上自衛隊幹部学校）一等海佐　福山　崇

練習艦隊司令部勤務を命ずる（十一月二十五日）

（装備実験隊副隊長）一等陸佐　長合　友造

防衛大学校教授を命ずる

（沖縄防衛局防衛補佐官）一等空佐　柘植　竜也

防衛研究所企画部企画調整課国際交流企画官を命ずる

（防衛大学校教授）一等陸佐　野村　佳正

防衛研究所主任研究官を命ずる

（海上幕僚監部指揮通信情報部情報課情報保全室長）一等海佐　松原　正意

統合幕僚監部運用部運用第一課カウンターインテリジェンス室長を命ずる

（統合幕僚学校教育課研究室主任研究官）一等陸佐　藤本　啓一

統合幕僚学校教育課研究室総括主任研究官を命ずる

（航空幕僚監部副監理官）一等空佐　北村　克晶

統合幕僚監部指揮通信システム部指揮通信システム企画課統合通信システム研究班長を命ずる

（北部航空警戒管制団第四五警戒群司令兼当別分屯基地司令）同　大藏　広幸

統合幕僚監部首席法務官付法務官を命ずる

（統合幕僚学校教育課）一等海佐　中川　哲男

統合幕僚学校教育課教務班長を命ずる

（統合幕僚学校教育課第一教官室学校教官）同　田中　淳

統合幕僚学校教育課第一教官室長を命ずる

（第七師団司令部監察官）一等陸佐　日高　信行

北部方面総監部総務部地域連絡調整課長を命ずる

（北部方面混成団副団長）同　石橋　勉

札幌駐屯地業務隊長を命ずる

（青森駐屯地業務隊長）同　安田　孝仁

東北方面総監部監察官を命ずる

（陸上幕僚監部運用支援・情報部運用支援課陸上連絡官）同　横山　義明

東北方面総監部法務官を命ずる

（駒門駐屯地業務隊長）同　米山　則行

東北方面後方支援隊副隊長を命ずる

（自衛隊中央病院第四外科）同　小原　聖勇

東北方面衛生隊長を命ずる

（東北方面混成団副団長）同　田中　強

青森駐屯地業務隊長を命ずる

（近畿中部防衛局防衛補佐官）同　梶　恒一郎

岩手駐屯地業務隊長を命ずる

（陸上自衛隊武器学校）同　武野　浩文

霞ヶ浦駐屯地業務隊長を命ずる

（陸上自衛隊北海道補給処総務部長）同　髙橋　弘典

相馬原駐屯地業務隊長を命ずる

（陸上自衛隊富士学校普通科副部長）同　松戸　厚

練馬駐屯地業務隊長を命ずる

（富士教導団本部高級幕僚）同　坂野　佳彦

中部方面総監部付を命ずる

（西部方面総監部総務部地域連絡調整課長）同　渡邉　茂和

西部方面総監部付を命ずる

（自衛隊大分地方協力本部長）同　黒丸　逸朗

西部方面後方支援隊副隊長を命ずる

（防衛大学校教授）同　藤原　修

北熊本駐屯地業務隊長を命ずる

（陸上自衛隊会計監査隊北部方面分遣隊長）同　小田　泰弘

第七師団司令部監察官を命ずる

（自衛隊山梨地方協力本部長）同　石津　吉康

第一特科団副団長を命ずる

（第三八普通科連隊長）同　大窪　俊秀

北部方面混成団副団長を命ずる

（陸上自衛隊研究本部主任研究開発官）同　仲　司

東北方面混成団副団長を命ずる

（陸上自衛隊研究本部研究員）同　森田　康弘

通信団本部高級幕僚を命ずる

（陸上自衛隊幹部学校学校教官）同　杉山　岳久

富士教導団本部高級幕僚を命ずる

（自衛隊宮城地方協力本部募集課長）同　齊藤　豊文

第三八普通科連隊長を命ずる

（情報本部）同　前田　尚男

第二特科連隊長を命ずる

（通信団本部高級幕僚）同　千頭　正明

中央野外通信群長を命ずる